

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年10月15日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年10月15日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日	備考
1	<p>【5/6号機取水口前堆砂対策工事における転落災害について】 5/6号機取水口前堆砂対策工事の作業中に、北防波堤付近の消波ブロックより転落した。 緊急医療室にて、緊急搬送が必要と判断され、病院へ緊急搬送した。 その後、病院にて、右足関節脱臼骨折(脛骨・腓骨骨折)と診断された。</p> <p>9月20日に審議された不適合「入退域管理棟ヘルメット置き場での負傷について」について、協力企業より被災場所が「入退域管理棟ヘルメット置き場」ではなく、正しくは「作業現場の北防波堤付近」だったと報告を受けたものです。</p>	G I	10月9日	2019.10.18 誤字訂正 誤: 頸骨 正: 脛骨